

公益社団法人日本語教育学会 <https://www.nkg.or.jp>

◆◆◆NKGメールマガジン◆◆◆【NKG・MM】2026.9_1 学会情報

=====

学会情報：新規入会・お知らせ・投稿・イベント等のご案内

=====

■新規入会のご案内■

- ・ウェブサイト上からご入会できます。
 - ・会費は年度制（4月～翌3月）です。
 - ・入会希望の方はこちらからお願いいたします。
- <https://www.nkg.or.jp/nyukai/>

ご不明な点は下記へお問合せください。

会員サービス係 Tel：03-3262-4291 E-mail：kaiin@nkg.or.jp

- ・賛助団体会員リンク集

<https://www.nkg.or.jp/gakkai/mokuteki/sanjo/>

■お知らせ■

- ・日本語教育学会 Facebook <https://t.co/FCSBmkfR2q>
 - ・日本語教育学会 X <https://twitter.com/NKGkouhou>
 - ・学会誌『日本語教育』X <https://twitter.com/NKGgakkaishi>
 - ・各種教育機関等の日本語教師募集情報をご案内しています。
- <https://www.nkg.or.jp/boshu>

■刊行■

- ・学会誌『日本語教育』194号発行

<閲覧・購入について>

◆189号以降の掲載論文の要旨（和文・英文）は無料公開中です。

掲載論文本体についても、会員でない方も閲覧・購入が可能ですので、ぜひご利用ください。

<https://www.nkg.or.jp/gakkaishi/yomu/>

◆189号～194号の掲載論文は、マイページからダウンロード可能です。

<https://m4.members-support.jp/NKG/>

本年度会費の納入が完了している会員の方は、無料です。会員でない方もマイページで「新規ユーザ登録」（無料）をしていただければ、以下の価格にてご購入いただけます。

1 論文あたり：550 円（税込）、1 号あたり：2,750 円（税込）

※いずれも決済時に別途手数料が必要です。

◆129 号以降、刊行後 2 年を経過した掲載論文は J-STAGE で閲覧可能（無料）です。但し、執筆者

からの公開許可を得たものが対象となります。

<https://www.jstage.jst.go.jp/browse/nihongokyoiku/-char/ja/>

◆冊子版の購入方法（会員・非会員共通）：

全国の書店よりご注文いただくか、株式会社凡人社の麹町店または通信販売（送料別途）にてお求めいただけます。冊子版の価格は、「3,800 円＋消費税」です。

<掲載論文（収録順）>

〔寄稿論文〕

- ・共生社会に向けて日本語教育の果たしうる役割
—浜松市の日本語教育事業のあゆみや実態調査を踏まえて—（内山夕輝）

【一般投稿】

〔論文〕

- ・日本で日本語教師となったベトナム人マイのキャリア形成プロセス
—複線経路等至性アプローチによる分析から—（秋田美帆）
- ・中国語を母語とする日本語学習者における「デスマス形」と「非デスマス形」の習得過程
—B-JAS を通じた節境界の影響の考察—（黄一峰）
- ・日本での短期留学における異文化間能力の発達の計量的分析
—事前・事後データに基づいて—（内田美麗）
- ・プレイスメントのためのスピーキングテスト STAR のループブリック
—意見述ベタスクについて—（ボイクマン総子，根本愛子，松下達彦）
- ・日本語映像作品における二言語字幕の語彙学習効果—複数要因を考慮した考察—
（彭悦，梁震，笹尾洋介）
- ・対話型美術鑑賞における協働的な意味生成
—マレーシア予備教育課程での実践に基づいて—（牧彩花）
- ・遊びのSCRIPT獲得を支える日本語習得と足場かけ
—外国人幼児 3 名の日本語支援を通して—（石垣尚子）
- ・外国人散在地域における地域日本語教育専門人材養成の試み
—3 年間の成果と課題—（内海由美子，今泉智子，松岡洋子，仁科浩美，嶋ちはる）
- ・自治体における「やさしい日本語」の普及実態とその課題
—大阪府の 33 市自治体の調査をもとに—（張斌）
- ・対話における「言われる」の使用文脈—日本語学習者による使用実態とその課題—（張未未）

=====

NKGメールマガジンへの情報提供

=====

締切は毎月 20 日，配信は 1 日が基本です。内容確認等の上，メールマガジンに掲載します。詳しくはこちらをご覧ください。

<https://www.nkg.or.jp/mailmagazine>

<フォント>このメールマガジンは，等幅フォントでご覧ください。

■□-----□■

<発行者> 公益社団法人日本語教育学会 <https://www.nkg.or.jp/>

<編集者> 広報委員会

<発行年月> 2026 年 9 月 1 日

■□-----□■